

2018年10月2日

大学生のためのブランドデザインコンテスト

「BranCo!2019」開催のお知らせ

10月20日(土)に東大駒場キャンパスにてキックオフ説明会を実施

<http://branco.h-branddesign.com>



博報堂の次世代型コンサルティングチーム「博報堂ブランド・イノベーションデザイン」は、東京大学教養学部教養教育高度化機構と共に、7回目を迎える大学生のためのブランドデザインコンテスト「BranCo!(ブランコ)」を開催いたします。

「BranCo!」は、博報堂ブランド・イノベーションデザインが日頃の業務として手掛ける“ブランドデザイン”“イノベーションデザイン”の重要性や魅力を学生に伝えることを目的に発足させた学習形式の教育コンテストです。東京大学教養学部で開講しているアクティブラーニング型授業「ブランドデザインスタジオ」の拡大企画として2012年に開始し、これまで、のべ151大学3242名もの学生が参加しています。

当コンテストは1チーム3~6名の学生が協力して、課題となるテーマについて様々な視点から調べ、その本質を考え抜き、魅力的な商品やサービスブランドのアイデアをつくりだして競い合うチーム対抗形式のコンテストです。参加学生は、セミナーやアドバイザーを通して博報堂ブランド・イノベーションデザインが持つ「共創」の考え方や、昨今のビジネストレンドでもある「デザイン思考プロセス」など、企画に必要な実践的な知識を学ぶことができます。また、あらゆる商品・サービス開発の基本プロセスとなる「調べる」「考える」「つくる」といった力をコンテストを通じて高め、「正解のない問い」にチームで挑むことの難しさと面白さを体験するものです。

緻密で論理的な分析力、大胆な発想力、人を動かすデザイン力といった「アイデアの総合力」を競うコンテストで、文系、理系、美術系など学部を問わず、多数の学生が参加します。「笑い」をテーマに実施した昨年度は、92大学696名の学生が参加し、最終プレゼンでは非常にレベルの高い戦いが繰り広げられました。

今年のテーマは「暇」。一言に暇といっても、その意味するものは多様で広がりがあります。現代人にとって暇とは何なのか?求められているのは暇をつくりだすブランドか?暇をつぶすブランドか?深い思考と柔軟な発想を用いて、このテーマに取り組んでもらいます。2018年10月20日(土)にコンテストの説明と企画術のセミナーを行うキックオフ説明会を実施、2019年2月2日(土)にファイナルイベントを実施します。

【BranCo!開催概要】

- 参加対象：大学生・大学院生
- テーマ：「暇」に関する新しいブランドをデザインする
- スケジュール（予定）：

1. BranCo!キックオフ説明会（説明会&企画セミナー）

日時：2018年10月20日（土）13:00-18:00（※）

会場：東京大学駒場キャンパス

申込に関する詳細は「BranCo!」公式サイトをご確認下さい。

<http://branco.h-branddesign.com>

※ コンテンツ構成により終了時間が変更になる場合があります。

※ 説明会終了後、希望者にはチーム組成の時間を設けます。

2. 書類審査

締切：2018年11月26日（月）

通過チーム発表：2018年12月上旬

3. BranCo!一次予選（プレゼンテーション）

日時：2018年12月22日（土）

会場：東京大学駒場キャンパス

4. BranCo!ファイナルイベント（午前二次予選+午後本選決勝）

日時：2019年2月2日（土）（午後の本選決勝のみ一般公開）

会場：東京大学駒場キャンパス

※一般観覧には事前申し込みが必要です。

【主催】

博報堂ブランド・イノベーションデザイン/東京大学教養学部 教養教育高度化機構

【後援】

朝日新聞社

【協力】

キャリア大学/株式会社博報堂プロダクツ

【詳細】

●昨年度「BranCo!2018」の実績

テーマ：「笑い」に関する新しいブランドをデザインする

参加人数：168 チーム（696 名）

優勝チーム：「ひよっこり班」

参加大学（五十音順）：青山学院大学、岩手大学、岩手県立大学、大阪大学、大阪経済法科大学、大阪芸術大学、大阪工業大学、お茶の水女子大学、鹿児島大学、学習院大学、関西大学、関西学院大学、京都大学、京都外国語大学、京都工芸繊維大学、京都産業大学、京都造形芸術大学、九州大学、近畿大学、慶應義塾大学、神戸大学、國學院大學、国際基督教大学、駒澤大学、産業能率大学、滋賀県立大学、静岡県立大学、静岡文化芸術大学、芝浦工業大学、島根大学、首都大学東京、順天堂大学、上智大学、昭和女子大学、白百合女子大学、信州大学、椋山女学園大学、成蹊大学、聖心女子大学、西南学院大学、専修大学、創価大学、高崎経済大学、多摩美術大学、千葉大学、千葉工業大学、中央大学、筑波大学、津田塾大学、帝京大学、デジタルハリウッド大学、東京大学、東京医科歯科大学、東京外国語大学、東京学芸大学、東京芸術大学、東京工科大学、東京工業大学、東京工芸大学、東京女子大学、東京電機大学、東京都市大学、東京理科大学、東洋大学、東洋学園大学、同志社大学、獨協大学、富山大学、日本大学、日本女子大学、ビジネスブレークスルー大学、一橋大学、兵庫県立大学、広島大学、フェリス女学院大学、法政大学、北海学園大学、北海道大学、武蔵野大学、武蔵野美術大学、明治大学、盛岡大学、横浜国立大学、横浜市立大学、横浜薬科大学、立教大学、立正大学、立命館大学、立命館アジア太平洋大学、龍谷大学、早稲田大学、その他海外の大学

●昨年の実施風景

・キックオフイベント



説明会の様子。東大の大教室にたくさんの参加者が集まりました。

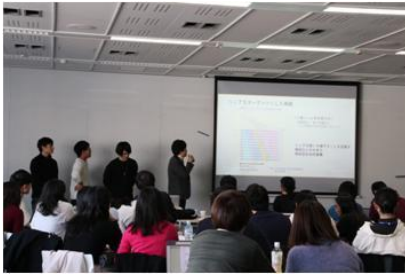


代表の宮澤始め、ブランド・イノベーションデザインのメンバーによるブランドの講義も実施。



企画セミナーでは隣の人とのミニワークなどもあり、楽しく行われました。

・予選プレゼンテーション



160を超えるチームが各ブロックに分かれてプレゼン合戦を行いました。



工夫を凝らしたブランドのアイデアに対して、審査員からの鋭い質問も飛び交います。



予選後の懇親会は競争の関係を越え参加者の交流が生まれました。

・決勝プレゼンテーション



決勝は、説明会で使われたのと同じ東大の大教室で、上位4チームによる公開プレゼンテーションが行われました。



多くのチームから勝ち残った決勝進出チームによるプレゼンテーションは、レベルの高い戦いに。



優勝チームは、ひよっこり班。LINE 上での「笑」の使用数と関係性の変化に着目し、関係性を分析する bot を実際に制作。

【博報堂ブランド・イノベーションデザイン】

博報堂内の次世代型コンサルティング専門チーム。マーケッター、デザイナー、コピーライター、一級建築士、組織開発コンサルタント、リサーチャーなど、多彩なバックグラウンドを持ったメンバーより構成され、戦略からアウトプットまでをワンストップで実行するのが特徴。ブランド戦略立案をはじめ、組織・風土改革、ビジョン策定、新事業開発、商品・サービス開発、CI・VI、ネーミング、空間デザインといった様々なビジネス領域をカバーし、クライアントや外部専門家と深くコラボレーションする「共創型」のプロジェクトを得意としている。

(代表：宮澤正憲)

・博報堂ブランド・イノベーションデザイン <https://h-branddesign.com/>

・公式 Facebook ページ <https://www.facebook.com/h.branddesign/>

【東京大学教養学部教養教育高度化機構ブランドデザインスタジオ】

“ブランドデザインスタジオ”は、東京大学教養学部の「21 KOMCEE (理想の教育棟)」を舞台に、「共創」の手法により商品やブランドなどの新しい価値を発想・構想する特別授業プログラム。「正解のない問いに共に挑む」というコンセプトのもと、広く社会一般で活用し得る「共創」の手法を、アクティブラーニング形式により学ぶことを目的としている。全回、ワークショップ形式で行われ、現役の広告会社社員、ブランド・コンサルタントがプログラム・デザインおよびファシリテーションを担当。

(責任者：真船文隆 東京大学 大学院総合文化研究科 教授)

